



九州ダイエツクック 佐賀県と森林保全活動への取り組み協定を締結

～地域の豊かな自然を守り次の世代につなげていく活動を推進～

発信番号:23-06



『森川海人っプロジェクト』ロゴ



『森川海人っ協定』締結式の様子
左:山口県知事 右:立石社長(九州 DC)

株式会社九州ダイエツクック(所在地:佐賀県佐賀市、代表取締役社長:立石 謙児、ケンコーマヨネーズ株式会社の100%子会社、以下九州DC)は、佐賀県が推進する、森・川・海といった自然を未来へつなぐことを目的とした『森川海人っプロジェクト』に賛同し、森林環境保全に関する『森川海人っ協定』を締結しましたので報告します。

『森川海人っプロジェクト』は、有明海と玄海に面し、山や川が人々の身近にある佐賀県における、豊かな「森・川・海」を人の手で未来につなぐための取り組みです。佐賀県は、その理念に共感し、協働する地元企業や団体と、森林環境保全に関する『森川海人っ協定』を締結しています。九州 DC は6例目となり、食品メーカーの本協定の締結は初めてです。今回の協定により九州 DC は、「佐賀県立21世紀県民の森」の約3,800平方メートルを「九州ダイエツクック 未来の山」として、2023年4月から2033年3月の10年間、定期的に除伐、植林、下刈りなどの保全整備を実施します。「佐賀県立21世紀県民の森」は、佐賀県が所有する、バーベキュー場や湖畔のキャンプ場、サイクリングロードなど緑を満喫できる施設です。遊歩道は紅葉を楽しみに訪れる観光客も多い人気の土地であり、この活動で景観の向上・環境保全を目指していきます。

九州DCは、食品製造事業は豊かな自然の恩恵がもとにあり、自然に感謝し守っていきたいとの思いから当プロジェクトに賛同し、取り組みへの参加を決めました。4月21日(金)には佐賀県庁にて山口祥義 佐賀県知事とともに協定締結式が実施され、5月から活動を開始していく予定です。

ケンコーマヨネーズグループはこれからも、環境保全や地域社会の活性化につながる取り組みを推進してまいります。

■九州ダイエツクック会社概要

社名 :株式会社九州ダイエツクック
代表者 :代表取締役社長 立石 謙児
所在地 :佐賀県佐賀市高木瀬西 6 丁目 9 番 6 号
創立年月 :1972 年 10 月
資本金 :7,800 万円
主な事業内容:タマゴ加工品・サラダ・総菜・ソース・菓子の製造
及び販売